

QRコードを読み取るだけ！！

# 服薬介護の

# 誤薬トラブル解消します

## 誤薬を



QRコードを読み取る

## アプリで



写真で確認

## 防止する



音声メッセージでお知らせ



配薬を一覧確認

### QRコード読み取り

シーンに応じたQRコードの読み取りシーケンスを選択できます。

QRコードの読み取り順序は以下のモードから選択できます。

- ✓ 薬袋のQRコード ⇒ 服薬対象者のQRコード
- ✓ 服薬対象者のQRコード ⇒ 薬袋のQRコード  
続けて(薬袋のQRコード)...
- ✓ 最初のQRコード ⇒ 次のQRコード

### 顔写真表示機能

QRコード読み取り時、服薬対象者の顔写真を表示することができます。名前だけでなく視覚的に確認することで誤薬の防止につながります。

画像データは、サーバに転送することにより、複数の端末で共有することが可能です。

### 名前読み上げ

服薬対象者の名前を音声メッセージでお知らせします。聴覚的に確認することで、誤薬の防止につながります。

QRコード判定時にはアラーム音でOK/NGの判定を通知し、NGの時はバイブレーションでQRコードが違うことをお知らせします。

### サーバによる画像File管理

単体でも利用可能ですが、サーバを用意し、画像ファイルを共有することで、複数の端末で顔写真データを共有することが可能です。

サーバが用意できない場合は、アイトシステムが用意するクラウドサーバの利用も可能です。

### ログ表示機能

QRコードの読み取り情報と比較結果をロギングします。結果をまとめて知ることができます。

サーバにログデータを転送することも可能です。サーバではCSV形式で保存されるので、他のアプリケーションとの連携も簡単です。

### 簡単セットアップ

複数の端末をセットアップする場合でも簡単に設定ができます。

1台設定が完了すれば、その設定情報をサーバに保存することができます。2台目以降の端末はネットワークの設定のみ行ない、サーバに保存された設定情報を読み取ればセットアップ完了です。



# 利用方法

薬袋に服薬対象者のQRコードを張り付けておきます。

配薬時、誤薬チェッカーアプリで薬袋のQRコードを読み取ります。お薬を服薬対象者に渡す前に、服薬対象者の名札や食券などのQRコードを読み取ります。

誤薬チェッカーは、QRコードが一致した場合、正しい投薬対象者であることを通知します。不一致の場合、警告音と音声メッセージ、バイブレーション等で投薬対象者が間違っていることを知らせます。



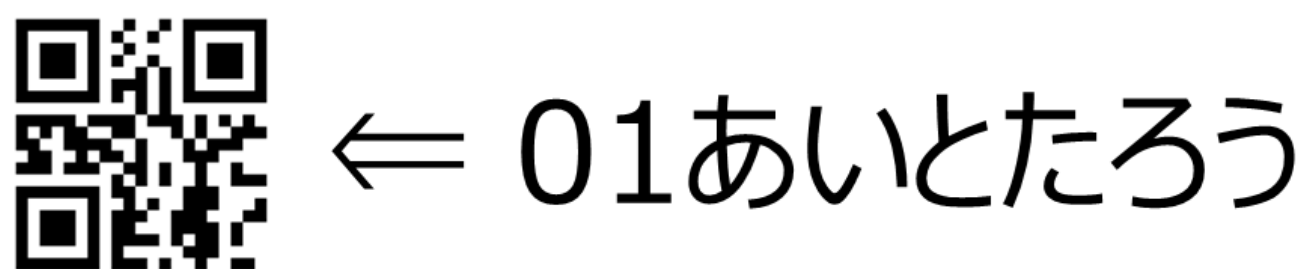
# QRコードフォーマット

QRコードの内容は01から99までの二桁の数字と服薬対象者の氏名(ひらがな)で構成されます。

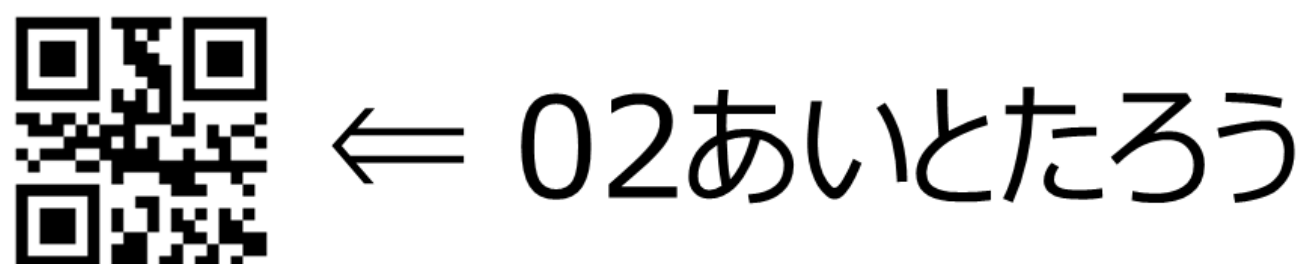
二桁の数字は、例えば服薬対象者のQRコードには01を、薬袋のQRコードには02を割り当てます。

二桁の数字をQRコードを張り付ける対象毎に変えておくことで、読み取り対象の間違いを検出することができます。

## 【例】薬袋に貼り付けるQRコード



## 【例】服薬者に付けるQRコード



## お申込み・ご利用・とっても簡単です

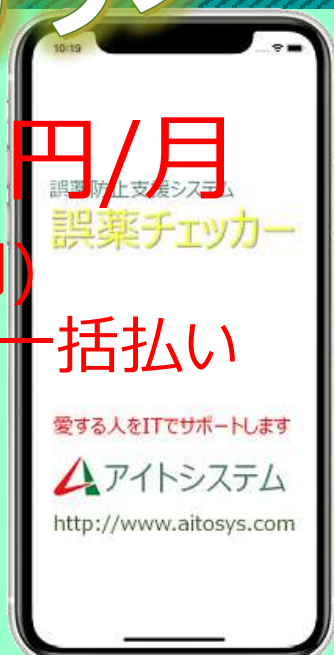


### 単体モデル

端末単体で利用  
もしくはサーバ  
を自分で用意す  
る場合

**5,000円/月**  
(税込5,500円)  
※但し、1年分一括払い

施設単位で台数制限  
無く利用可能です。

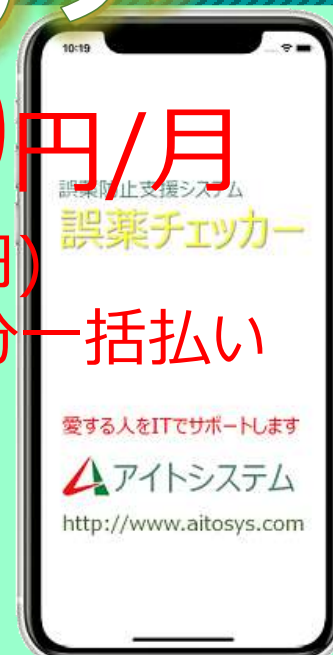


### クラウドアクセスモデル

クラウドサーバ  
とセットで利用  
の場合

**6,000円/月**  
(税込6,600円)  
※但し、1年分一括払い

施設単位で台数制限  
無く利用可能です。



●月単位払いの場合は単体モデルは月額6,000円(税込6,600円)、クラウドアクセスモデルは、月額7,000円(税込7,700円)となります。

誤薬防止支援システム

GOYAKU 誤薬チェッカー



アイトシステムはITを活用して  
介護と認知症対策に取り組む企業です。

株式会社アイトシステム

<http://www.aitosys.com>

0800-200-2790